

講義科目 : 憲法 (70期生)	単位数 : 4
担当 : 鎌塚 有貴	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

本講義では、日本国憲法における人権分野を扱う。

到達目標は、日本国憲法の構造と人権保障の内容について理解すること。特に近代立憲主義において人権が果たしてきた重要な役割を意識しながら、現在のグローバル化社会や情報社会における新しい権利保障についても考察すること。

授業計画

第1回	授業評価、進行について	第16回	信教の自由：判例
第2回	国家とは	第17回	集会の自由
第3回	憲法の成立	第18回	結社の自由
第4回	明治憲法と日本国憲法	第19回	報道の自由
第5回	日本国憲法における人権	第20回	出版・表現の自由
第6回	幸福追求権、人格権	第21回	人身の自由
第7回	自己決定権	第22回	裁判を受ける権利
第8回	新しい人権	第23回	被告人・被疑者の権利
第9回	国際協調主義	第24回	学問の自由・大学の自治
第10回	私人間効力：学説	第25回	教育を受ける権利
第11回	私人間効力：判例	第26回	経済活動の自由
第12回	法の下での平等：学説	第27回	勤労の義務・権利
第13回	法の下での平等：判例	第28回	財産権
第14回	思想・良心の自由	第29回	婚姻に関する権利
第15回	信教の自由：学説	第30回	まとめ（課題講評など）

教材・テキスト・参考文献等

六法

加藤一彦・柏崎敏義編『新 憲法判例特選〔第3版〕』（啓文堂、2021年出版予定）

成績評価方法

レポート50%、期末試験50%の総合評価。